



庄内川の水質調査へ

名古屋大学教育学部附属中学校 2年

伊東世莉 南アンナ 勝又瑠海

名大附水質パトロール隊

1. はじめに

庄内川は、私たちの住んでいる地域にあるとても大きな河川だ。大きな河川であるために庄内川は私たちの生活に少なからず影響を与えているのではないかと考え、水質が気になったため調査することにした。

しかしながら、庄内川の水を採取できる安全な水辺が、私たちの住む地域ではなかなか見つからなかったため、庄内川水系である矢田川で調査を行った。→写真 1

2. 庄内川の概要

インターネットで調べたところ、庄内川は岐阜県南東部および愛知県西部を流れ、伊勢湾にそそぐ河川。一級水系庄内川の本流である。水源は、岐阜県恵那市の夕立山。瑞浪、土岐、多治見の盆地を流れ、愛知、岐阜県境の玉野溪谷を抜けて、春日井市高蔵寺で濃尾平野に出る。名古屋市港区で伊勢湾に注ぐ。途中、名古屋市西区では、矢田川を合流する。都市河川にもかかわらず、河口域にはラムサール条約に登録されている藤前干潟等の豊かな河川環境も残されている。→写真 2

・地形

庄内川は夕立山水源から北西に流れ、その後南西に流れを転じ、断層に並行して標高200～300mの丘陵地を刻むように流れる。盆地の間は溪谷を刻んでいる。高蔵寺から下流は段丘平地に囲まれ、名古屋市北部から下流は低平地が広がっている。また、濃尾平野の海拔0メートル地帯となっている。

・名前の由来

庄内川は昔、土岐川、玉野川、勝川などと、その沿川の地名で呼ばれており、一貫した名前はなかった。江戸時代に農業集落である稲内庄、山田庄、一色庄などの庄の川を流れる川ということで、庄内川と呼ばれるようになったと考えられる、などということが分かった



写真 1 庄内川と矢田川



写真 2 庄内川の流域

・イベント

秋の藤前干潟クリーン大作戦や庄内川まつり魚釣り大会などが行われているようだ。

・周辺環境

下流域の名古屋市旧市街地を洪水から守るために、小田井遊水地(庄内緑地公園)などの遊水地を旧市街地の反対側に整備している、と分かった。小田井遊水地は私たちもよく利用している。洪水から守るためにつくられた公園だが、緑豊かで、遊具やスケートボード場などもあり、いつもたくさんの人が訪れている印象を受ける。市民の憩いの場になっていると感じている。

3. 調査

※1.はじめに でも書いたが、調査を行ったのは矢田川。

日時：10月10日 日曜日

天気：曇り

場所：矢田川子どもの水辺 名古屋市北区 →写真3

調べたこと：COD、水の色、におい、深さ、速さ、川の様子。



写真3

4. 調査結果

・COD ↓

COD の値

	1 回目	2 回目
低濃度	7 mg/L	7mg/L
高濃度	8 mg/L	9 mg/L

一度だけの結果では正確な値を得られるか心配であったために二度はかった。

・水の色 透明で、底まで見ることができた。

・におい においはしなかった。

・深さ 私たちが入ることができた範囲では、40センチが最大であった。

・速さ 流れがあるとはっきり分かった。

・川の様子 水辺にはところどころゴミが落ちていた。中でも、ビニール袋やペットボトルが多くあった。→写真4

また、周辺には植物も多く、虫もたくさんいた。モンキチョウが印象的だった。鳥なども見ることができた。→写真5・6 小さな魚も泳いでいた。



写真4 ごみ



写真5 鳥



写真6 植物

4. 結果から気づいたこと・考えたこと

- ・見た目は綺麗だったが、COD の値から思ったより汚い川だと分かった。
- ・浅く見えたが、案外深かった。

5. 調査の反省・今後の課題

- ・なぜ見た目では綺麗に見えたのに、COD の値では汚かったのか、その理由を調べてみたい。
- ・私たちのうちの一人が、短いズボンで調査に行ってしまう、虫に刺されかゆみに襲われたため、今後は長ズボンで調査に行くようにする。これは、川は自然が豊かで虫がたくさんいることを表していると感じた。
- ・今回の調査の中ではないが、庄内川の別の場所で、大きな魚が泳いでいるのを見たことがあるため、もっとたくさんの地点で調査してみたい。
- ・家の水道水やお風呂の水、ジュースなどの COD の値も測ってみたい。

6. 川が汚れる原因

- ・周囲の民家や工場から汚れた水が流れ込んでくるから。
- ・ペットボトルやビニール袋などのごみを捨てる人がいるから。

・キャンプやバーベキューをする人によって川が濁り、実際より汚くなってしまうから。私たちが調査に行ったときもバーベキューをしている方たちがいた。

7. 川を汚さないために私たちができること

- ・川で遊ぶ時は、川を汚さないように注意する。
- ・ゴミが落ちていたら拾う。
- ・2 の概要で紹介したクリーン大作戦などに積極的に参加して今ある美しさを守り、さらに綺麗にする。→写真7



写真7 藤前干潟

8. 身近な大きな河川を調べて感じたこと

- ・都会に流れている川だから、もっと汚いと思っていたが、意外に魚やとりなどがいて、驚いた。
- ・魚釣り大会に利用されていたり、公園が市民の憩いの場になっていたりする。また庄内川は堤防から夕日を見るととても美しく、ランニングやウォーキングをしている人たちがたくさんいる。そんな私たちにとって重要な川だからこそ、大切にすべきだと思った。→写真8
- ・また、川は汚れるのは一瞬だが、綺麗にするのは大変なことなので、少しずつ努力していきたいと思った。



写真8 庄内川の夕景

9. 参考文献

庄内川—Wikipedia <https://ja.wikipedia.org>

矢田川—Wikipedia <https://ja.wikipedia.org>

庄内川河川事務所 <https://www.cbr.mlit.go.jp>

庄内川秋の夕景—現身日和 utusemibiyori.com